

平成18～令和6年度下水道賠償責任保険に係る事故履歴一覧表

R6.12.31時点

年度	発生日	事 故 内 容 等	保険金支払額 (単位:円)
H18	平成18年7月1日	薄暗くてマンホールの蓋が外れているのを確認できずに通行したため、車両の右前輪が脱輪し車軸部分が損傷	42,227
	平成18年8月2日	マンホールの蓋が外れ、走行車両が右前輪タイヤを損傷した。	43,524
19	平成20年3月24日	マンションの下水枡がオーバーフローした。	200,000
20	平成20年10月2日	下水取付管が閉塞していたため、下水枡がオーバーフローした。	89,478
	平成21年2月6日	下水本管が閉塞していたため、下水枡がオーバーフローした。	34,100
21	平成21年4月11日	下水取付管が閉塞していたため、下水枡がオーバーフローした。	70,220
	平成21年11月12日	下水取付管の破損による道路の陥没により、車両が破損した。	70,275
22	平成22年7月16日	下水本管の破損による道路の陥没により、車両が破損した。	1,459,668
	平成22年12月22日	下水本管の破損による道路の陥没により、原動機付自転車が破損した。	8,542
	平成23年2月28日	取付管が閉塞して店舗内に汚水が溢れ、店内の床・じゅうたんを汚損した。	127,050
23	平成23年4月4日	汚水取付管の閉塞により汚水がマンション内で溢れ、駐車場の床・壁面等が汚損した。	526,050
	平成23年4月5日	水路の破損が原因で宅地下の土砂が流出し、民地内の擁壁が破損した。	5,977,860
	平成23年4月12日	取付管の未接続(接続替えの未実施)が原因で駐車場が地盤沈下した。駐車場修繕に要した費用を市で負担。	714,000
	平成23年4月23日	取付管が閉塞してビル内に汚水が溢れ、通路・1階店舗のカーペット・椅子等を汚損した。	378,819
	平成23年9月1日	マンホール及び最終マスから汚水が溢れ、ガレージ内に置いていたキャンプ道具が汚損した。	25,032
24	平成24年5月11日	下水本管の破損による道路の陥没により、車両が破損した。	74,025
	平成25年3月9日	下水本管の閉塞により溢れた汚水で、事務所及び資材置場室内を汚損した。	4,820,000
25	平成25年8月23日	化粧蓋上のインターロッキングブロックが剥がれていたことにより、自転車が転倒し、運転者が負傷した。	20,371
	平成25年9月14日	取付管の破損による道路の陥没により、車両をレッカーで引きあげた。	36,750
26	平成26年5月9日	下水本管の閉塞により溢れた汚水で、事務所及び資材置場室内を汚損した。	3,063,204
	平成26年7月10日	処理場内の汚水管の破損により、路面が陥没し、落下した車両(ラフタークレーン)が損傷した。	5,492,384
	平成27年1月14日	普通乗用車で走行中、車道上に突き出していた下水道敷のフェンスの針金に接触し、同自動車が損傷した。	83,436
27	平成27年10月28日	軽自動車で行中、道路上にあった雨水枡を通過した際、グレーチング蓋が破損していたため、同車両の左後タイヤ等に接触し、同車両が損傷した。 →相手方が損害賠償せず保険金請求無	—
28	平成28年5月8日	取付管の閉塞によりビル1階店舗を汚損した。 →相手方からその後損害賠償請求なし。	—
	平成28年5月27日	取付管の閉塞によりビル1階店舗を汚損した。	7,280
	平成28年8月7日	取付管の閉塞によりビル1階店舗を汚損した。	90,000
	平成28年9月24日	下水本管の異常で道路陥没が発生し、通行中のダンプトラックが破損した。	663,000
	平成28年11月19日	取付管の破損による歩道の陥没により、歩行者が負傷した。 →相手方からその後損害賠償請求なし。	—
	平成29年2月6日	本管閉塞により飲食店舗を汚損した。	18,885

平成18～令和6年度下水道賠償責任保険に係る事故履歴一覧表

R6.12.31時点

年度	発生日	事 故 内 容 等	保険金支払額 (単位:円)
29	平成29年6月6日	取付管の閉塞によりマンションの防火水槽を汚損した。	191,960
	平成29年6月27日	取付管の閉塞によりビル1階店舗を汚損した。	275,120
	平成29年6月30日	マンホールの蓋が外れ、走行車両が車両底部等を損傷した。	85,000
	平成29年6月30日	マンホールの蓋が外れ、走行車両が左前輪タイヤを損傷した。	21,273
	平成29年6月30日	マンホールの蓋が押し上げられ、周辺の土砂が噴出したため、駐車車両が汚損した。	1,296
	平成29年6月30日	マンホールの蓋が外れ、走行車両が左前輪タイヤ等を損傷した。 →その後、相手方から請求なし。	—
	平成29年6月30日	マンホールの蓋が外れ、走行車両が車両底部等を損傷した。	783,320
	平成29年7月22日	マンホールの蓋が外れ、走行車両が左後輪タイヤ等を損傷した。	120,000
	平成29年12月9日	取付管の閉塞により、店舗、通路等を汚損した。	627,200
	平成30年2月17日	取付管の閉塞により、社宅敷地内に汚水が流入したため、取付管を清掃した。	87,200
	平成30年2月28日	ポンプ場の放流ゲートが閉鎖していたことにより流出した水が、建物のシャッターを破損した。	186,560
	平成30年3月7日	取付管の閉塞により、建物内を汚損した。	489,500
30	平成30年7月6日	マンホール付近の陥没により、車両右前輪タイヤがパンクした。 →下水道施設に起因する陥没でなく、損害賠償請求の対象とならなかった。	—
	平成30年7月9日	取付管のクラック等により道路が突然陥没し、走行車両が損傷した。	318,623
	平成30年8月16日 平成30年9月7日	マンホールの蓋が押し上げられ、周辺の土砂が噴出したため、駐車車両が汚損した。	1,090,000
	平成30年8月24日	マンホールの蓋の段差に自転車の車輪をとられ、転倒し負傷等した。 →段差が約1cmと小さいため、損害賠償は難しい旨説明した。	—
	平成30年12月12日	マンホールのクラックにより道路が突然陥没し、走行車両が損傷した。	440,797
	平成31年1月29日	取付管の閉塞により、敷地内に汚水が流出した。 →損害賠償の案件には当たらず、事務管理による費用償還として処理をした。	—
	平成31年3月18日	取付管の閉塞により、下水管が詰まった。 →損害賠償の案件には当たらず、事務管理による費用償還として処理をした。	—
31	平成31年4月5日	取付管閉塞により、トイレが流れなくなったため、取付管排水設備を清掃した。 →損害賠償の案件には当たらず、事務管理による費用償還として処理をした。	—
	令和1年5月12日	取付管の閉塞により、ビル1階の床下から汚水が溢水し、店舗を汚損した。 →損害賠償の案件には当たらず、事務管理による費用償還として処理をした。	—
R2	令和2年7月6日	放流ゲートの誤作動により、沈砂池室に雨水が溢水し、工事業者のリース機器(高所作業車)2台が全損した。	3,185,133
	令和2年9月12日	大雨によりマンホール蓋が飛散し、通行中の車両の底部を損傷した。	6,335
	令和3年2月9日	下水道マンホール内設備の部材の一部が離脱して下水道管内に詰まったことにより、地下のプール循環水槽に汚水が流入し、汚水が流入した循環水槽の水をプール内に循環させたためプール施設等が汚損した。	7,915,818
3	令和3年7月7日	雨天時の不明水が汚水管に侵入したことにより溢れた汚水で、事務所及び資材置場室内を汚損した。	3,236,243
	令和3年7月9日	マンホールの蓋が外れ、走行中のバスが底部を損傷した。	512,500
	令和3年7月15日	本管破損に起因する道路陥没により、走行中の車両が損傷した。	528,455
	令和3年7月18日	水路底の破損により土砂が吸い出され、付近の道路が陥没し車両底部を損傷した。	63,023
	令和3年8月12日	老朽管の破損による道路陥没により、貨物トラックのタイヤが穴に挟まり車両の移動が出来なくなった。	595,113

平成18～令和6年度下水道賠償責任保険に係る事故履歴一覧表

R6.12.31時点

年度	発生日	事 故 内 容 等	保険金支払額 (単位:円)
	令和3年8月15日	安佐大橋方面から安芸矢口駅方面へ原動機付自転車で走行していたところ、道路が突然陥没して後輪が落ち、同車両が損傷した。	10,460
	令和3年12月27日	下水道管の破損により土砂が吸い出され、付近の道路が陥没し車両底部を損傷した。	268,100
4	令和4年7月8日	下水道管の老朽化により土砂が吸い出され、付近の道路が陥没し車両を損傷した。	680,000
	令和4年7月8日	下水道管の老朽化により土砂が吸い出され、付近の道路が陥没し車両を損傷した。	未定
5	令和5年5月12日	下水路の老朽化により土砂が吸い出され、付近の道路が陥没し車両を損傷した。	78,646
	令和5年8月17日	大雨によりマンホール蓋が飛散し、通行中の車両の底部を損傷した。	213,385
	令和5年11月1日	樹木の根による下水道取付管閉塞に伴う汚水流出事故	未定
6	令和6年10月22日	樹木の根による下水道取付管閉塞に伴う汚水流出事故	未定
	令和6年12月16日	下水道管の老朽化により道路(国道)が陥没した。	未定